

令和5年度 当初予算案等の概要



-経済・観光・文化の一体的振興による
活力と魅力あふれる都市づくり-

- I 経済観光文化局の基本方針
- II 施策の方向性と目指す姿
- III 令和5年度 予算案と重要施策
- IV 令和5年度の重要施策と主な取組み
- V 令和5年度 組織編成案

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



経済観光文化局

I 経済観光文化局の基本方針

経済・観光・文化を一体的に振興することで「都市の成長」を実現し、『人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市・福岡』を目指す。

II 施策の方向性と目指す姿

経済・観光・文化施策を**一体的かつ着実に**推進する。



Ⅲ 令和5年度 予算案と重要施策

1 一般会計	R5年度	R4年度	差引増減
歳出	2,090億5,843万円	2,154億8,215万円	▲64億2,371万円
うち 商工金融資金・金融対策費	1,926億3,720万円	1,997億9,459万円	▲71億5,739万円
上記を除く	164億2,123万円	156億8,756万円	7億3,367万円
歳入	1,943億8,444万円	2,025億9,392万円	▲82億 947万円
一般財源	146億7,399万円	128億8,823万円	17億8,576万円

2 モーターボート競走事業会計	R5年度	R4年度	差引増減
予算規模	891億2,416万円	830億9,226万円	60億3,190万円
うち 一般会計繰出金	40億円	40億円	0

3 重要施策の体系	R5年度	R4年度	差引増減
1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進	2,005億8,129万円	2,070億4,669万円	▲64億6,540万円
(1)中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進	1,928億9,084万円	2,001億9,375万円	▲73億 291万円
[商工金融資金・金融対策費除く]	2億5,364万円	3億9,916万円	▲1億4,552万円
(2)多様で活力ある成長発展の促進	46億5,845万円	43億5,717万円	3億 128万円
(3)観光・M I C Eの振興	30億3,200万円	24億9,576万円	5億3,624万円
2 文化芸術の振興と文化財の保存・活用	53億9,826万円	54億2,443万円	▲2,617万円
3 ボートレース事業の推進 [一般会計繰出金]	40億円	40億円	0

※各項目ごとに万円未満を四捨五入しているため、計算が一致しない場合がある。

IV 令和5年度の重要施策と主な取組み

1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進

2,005億8,129万円

(1) 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

1,928億9,084万円

① 経営相談・助言及び資金供給の円滑化	1,926億6,840万円
② 販路拡大及び生産性向上の促進	4,859万円
③ 人材確保・就労の支援	7,481万円
④ 商店街の振興	4,920万円
⑤ 伝統産業・技能の振興	4,984万円

(2) 多様で活力ある成長発展の促進

46億5,845万円

① 創業及び第二創業並びに経営の革新	4億6,898万円
② 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進	10億9,347万円
③ 海外市場へのビジネス展開の促進	7,351万円
④ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出	3億1,800万円
⑤ 企業立地及び産業集積の促進	26億5,380万円
⑥ 国際金融機能の誘致	5,069万円

(3) 観光・MICEの振興

30億3,200万円

① 九州のゲートウェイ都市機能強化	19億5,603万円
② MICE都市としてのプレゼンス向上	3億2,644万円
③ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進	7億4,952万円

2 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

53億9,826万円

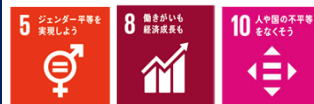
① 文化芸術の振興	26億2,107万円
② 美術館・博物館の魅力及び機能の充実	18億4,652万円
③ 文化財の保存・活用	9億3,066万円

3 ボートレース事業の推進

40億円【一般会計繰出金】

1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進

(1) 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進



① 経営相談・助言及び資金供給の円滑化

《経営支援課、政策調整課、総務課》

拡充 (ア) 商工金融資金、金融対策【1,926億3,720万円】 融資枠4,550億円を確保

市内中小企業・小規模事業者の資金需要に対応できる十分な融資枠を確保する。また、経営改善・事業再生の取組みを金融面から支援するとともに、創業支援資金の経営者保証を不要とする取扱いを開始し、スタートアップを促進する。



＜商工金融資金制度＞

(イ) 経営相談・診断助言事業【431万円】

窓口での経営・金融相談や、専門家派遣を実施する。

(ウ) 全市版プレミアム付商品券事業【7億9,398万円】 ※R4 予算繰越

地域経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援する。

拡充 (エ) 燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援【26億 100万円】 ※R4 予算繰越

原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援する。

② 販路拡大及び生産性向上の促進

《経営支援課》

(ア) 中小企業デジタル化サポート事業【1,507万円】

＜デジタル導入に関するお悩み＞

デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや導入に向けた伴走型支援を実施する。



新規 (イ) 中小企業における脱炭素経営サポート事業【802万円】

脱炭素経営のメリット等をテーマとしたセミナーや実現に向けた伴走型支援を実施する。

＜脱炭素経営セミナーのイメージ＞



③ 人材確保・就労の支援

《経営支援課》

(ア) 就労相談窓口事業、ミドル世代就職支援事業【5,265万円】

各区設置の就労相談窓口において、寄り添い型の個別相談や職業紹介などを行い、求職者と地場企業とのマッチングを支援する。併せて、ミドル世代専任の相談員を配置し、きめ細かな就職支援を行う。



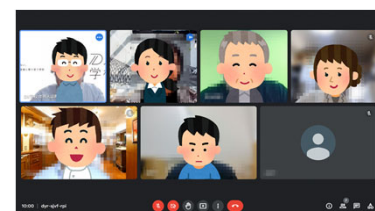
(イ) 中小企業採用ノウハウ向上事業【455万円】

＜中小企業採用ノウハウ向上事業＞

中小企業採用担当者の採用ノウハウ向上のため、採用業務の効率化に資するセミナー、実践の場としてのオンライン合同会社説明会を開催する。

拡充 (ウ) 生産性向上のための人材育成事業【1,281万円】

生産性向上のためにデジタル化を推進する人材を育成するため、経営層対象の経営セミナー、社員対象のIT導入スキル養成講座を実施する。



＜生産性向上のための人材育成事業＞

新規 (ア) 商店街地域観光連携事業【2,204万円】

宿泊税

商店街の新たな賑わいを創出するため、専門家等を派遣し、商店街の観光資源化や周辺の観光施設との連携に向けた計画策定、イベント実施等を支援する。



＜観光客で賑わう商店街＞

(イ) 商店街チャレンジ応援プロジェクト【917万円】

商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催するとともに、商店街の課題解決に向けたチャレンジを支援する。

新規 (ウ) 商店街魅力向上支援事業【467万円】

「がんばる商店街」の魅力向上に向けて、商店街の特色や課題の調査・分析を実施し、より効果的な支援策につなぐ。



＜商店街を担う人材の勉強会＞

(エ) 商店街プレミアム付商品券事業【3億2,343万円】 ※R4 予算繰越

地域の経済活動を促進し、消費回復を図るため、商店街プレミアム付商品券の発行を支援する。

⑤ 伝統産業・技能の振興

(ア) はかた伝統工芸館管理運営事業【2,775万円】

博多織や博多人形などの伝統工芸品の魅力を積極的にPRするとともに、博多旧市街などで、展示・販売会や実演・体験事業を行う。

新規 (イ) 福岡伝統産業オープンイノベーション事業【458万円】

異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援する。

また、工芸品をより深く知ってもらう機会をつくり、後継者発掘にもつなげていく。

(ウ) 技能振興支援事業【280万円】

小学生のものづくり体験や、ホームページを活用した若者へのものづくりの魅力発信などにより、技能職の認知度と地位の向上を図り、後継者の育成につなげる。



＜福岡・博多の伝統工芸品＞

(2) 多様で活力ある成長発展の促進



① 創業及び第二創業並びに経営の革新

《創業支援課》

(ア) スタートアップ支援施設の運営【2億1,214万円】

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、「Fukuoka Growth Next」を運営する。

また、市内の創業支援施設と連携し、スタートアップエコシステムの更なる拡充を図る。



<スタートアップ支援施設

Fukuoka Growth Next>

新規 (イ) 急成長を目指すスタートアップの成長支援【7,629万円】

スタートアップ都市宣言後10年間の取組みを踏まえ、事業創出・拡大や資金調達を支援し、急成長を目指すスタートアップの輩出と、既存スタートアップの更なる成長を促進する。

新規 (ウ) 九州スタートアップコミュニティサミットの開催【600万円】

九州各地のスタートアップコミュニティが一堂に会するイベントの開催を通じ、九州全体のスタートアップの成長を促進する。

② 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進

《グリーンイノベーション戦略担当、新産業振興課、産学連携課》

(ア) 水素リーダー都市プロジェクト【3億1,519万円】

新規 ○まちづくりへの水素実装【1億5,586万円】

九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりにおいて、水素供給パイプラインの整備等の取組みを推進する。



<九州大学箱崎キャンパス跡地>

拡充 ○FCモビリティの導入【8,102万円】

FC給食配送車の導入をはじめ、他局と連携して、FCパッカー車の導入、FC救急車の実証等新たなFCモビリティの導入を推進する。 ■関連局:環境局・消防局



<現行のパッカー車(環境局)・救急車(消防局)>

○下水バイオガス水素ステーションの運営等【7,831万円】

下水バイオガスによる水素ステーションの運営等により、水素関連産業の振興を図る。

拡充 (イ) エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進【9,716万円】

エンジニアカフェにおいて、先端技術やビジネス等の知見に長けたスタッフを配置し、人材育成やサービス設計等を支援することで、エンジニアによる新サービス・新製品の創出を促進する。



<エンジニアカフェ(赤煉瓦文化館)>

新規 (ウ) DX推進エコシステム形成事業【1,060万円】

企業が相互にDXを支援し合う共助型のコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進する。

拡充 (エ) 九大新町における研究開発拠点の形成【3億4,189万円】

九大新町の産学連携交流センター及び研究開発次世代拠点を中心として、研究開発型企业等の成長支援や、大学の研究シーズを活用した事業化の支援に取り組み、新産業・新事業の創出を図る。



新規 (ア) ポストコロナ海外展開トライアル推進事業【771万円】

越境ECやオンライン展示会等を活用した海外販路拡大に新たにチャレンジする市内中小企業等を支援する。



<ポストコロナ海外展開トライアル推進事業>

(イ) フードエキスポ九州【200万円】

福岡・九州の食の魅力の世界に発信するとともに、海外販路拡大を図るため、「国内外食品商談会」を開催する。



<Food EXPO Kyushu 2022>

(ウ) 国際貢献・ビジネス展開事業【1,115万円】

官民連携によるODA案件受注など、地場企業の海外ビジネス展開を支援する。

④ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出

新規 (ア) メタバース活用によるビジネス機会の創出【500万円】

市内企業の新たなビジネス機会の創出を図るため、今後幅広い活用や市場拡大が予想されるメタバースを活用したビジネススキームの構築を支援する。



<メタバース化した市役所前広場>

(イ) クリエイティブ・エンターテインメント

都市づくり推進事業【8,738万円】

クリエイティブ・フェスタ「The Creators」の開催等、国内外に向けたブランド化を図るとともに、クリエイティブ関連産業の集積を目指す。



<The Creators(クリエイティブ・フェスタ)>

(ウ) 音楽都市振興事業【1,478万円】

※文化振興課予算799万円含む

福岡音楽都市協議会と連携し、ビジネスの活性化に向けた取り組みや、音楽関連情報の一元的な情報発信、人材育成事業を実施する。



<音楽ビジネスセミナー>

拡充 (ア) 企業立地促進制度の実施【26億3,354万円】

雇用創出効果の高い大規模開発拠点・本社機能等を対象に誘致手法を強化し、拡充した立地交付金や地方拠点強化税制を活用しながら誘致を行うとともに、既存事業所の転出防止を図る。

(イ) 重点分野の企業誘致推進【1,475万円】

外資系企業や、クリエイティブ産業をはじめとした成長性が高い分野の企業を対象に、関係機関と連携した誘致や、企業誘致に関する最新トレンドの情報発信などを行う。



⑥ 国際金融機能の誘致

(ア) 国際金融機能誘致推進事業【1,603万円】

福岡市への進出を検討している外資系金融機関等を対象に、拠点設立のサポートをワンストップで行う「Global Finance Centre」の運営や、地元企業と海外投資家のマッチング事業等を実施する。

拡充 (イ) 外資系金融機関等の誘致推進【3,466万円】

外資系金融機関等を対象としたプロモーションやトップセールス等を実施する。



<ピッチイベントの様子>



<進出企業記者会見>

(3) 観光・MICEの振興



① 九州のゲートウェイ都市機能強化

《観光マーケティング課、MICE推進課、MICE施設整備》

新規 (ア) 高付加価値旅行の推進による誘客事業 宿泊税

【3,908万円】

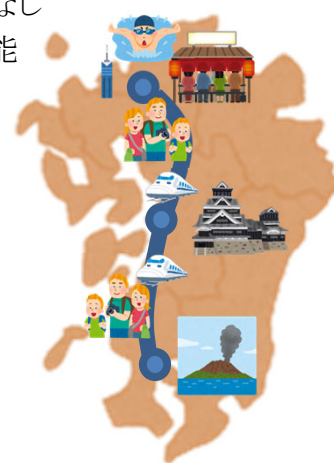
寺社の特別拝観など付加価値の高い体験コンテンツの開発等により、インバウンドの誘客を図る。



<寺社の特別拝観(イメージ)>

拡充 (イ) 国内を代表するMICE拠点の形成【8億49万円】 一部宿泊税

マリメッセ福岡において、パブリックアート制作・設置によりおもてなし空間を創出するとともに、感染症対応などの視点を踏まえたMICE機能強化に向けた検討等を行う。



拡充 (ウ) 九州広域連携誘客事業【3,550万円】 宿泊税

世界マスターズ水泳選手権の開催にあわせ、開催都市である熊本市・鹿児島市と歴史文化・アクティビティ体験等の周遊プランをプロモーションするなど、九州の自治体等と連携した魅力発信と誘客を促進する。

<世界マスターズ水泳選手権開催都市周遊の促進>

② MICE都市としてのプレゼンス向上

《観光マーケティング課、MICE推進課》

拡充 (ア) 世界水泳にあわせた受入環境の充実 宿泊税

【1億6,463万円】

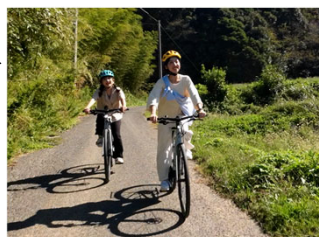
世界水泳選手権にあわせて、伝統文化や観光の魅力を発信するイベントを開催するとともに、多様な食文化への対応や、多言語、キャッシュレスに対応するおもてなし店舗の拡充等に取り組む。



<世界水泳イメージ>

拡充 (イ) サステナブルツーリズム推進事業【2,429万円】 宿泊税

観光関連事業者向けに、環境に優しい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入に係るアドバイスやマッチング等を実施し、サステナブルツーリズム(持続可能な観光)の推進を図る。



<サステナブルツーリズムのイメージ>

③ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

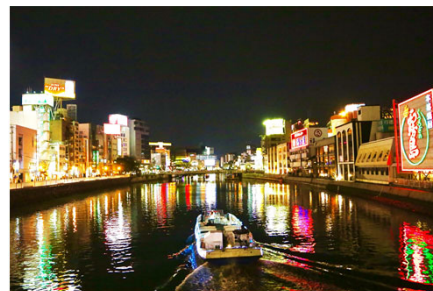
《地域観光推進課、クルーズ課》

新規 (ア) 都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業【5,558万円】

宿泊税

魅力的な水辺空間を創出するため、夜間の賑わいづくりに向けた春吉橋迂回路橋上広場での光と水のイベントや、水上での体験コンテンツの実証に取り組む。

■関連局：住宅都市局・道路下水道局等



〈夜間の那珂川の様子〉

拡充 (イ) 海辺を活かした観光振興事業

Fukuoka East&West Coastプロジェクト【2億3,152万円】

宿泊税

志賀島・北崎地区において、海辺の観光周遊コースの形成に向けて、市営渡船と連携した集客促進や、レンタサイクルの導入促進、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討等に取り組む。

■関連局：総務企画局・道路下水道局等



〈サイクリングによる周遊イメージ〉

拡充 (ウ) 博多旧市街プロジェクト【8,941万円】

宿泊税

地域や民間事業者との連携を強化し、世界水泳選手権にあわせたライトアップイベント等を開催するとともに、フォトスポットの造成等に取り組む。



〈博多旧市街フェスティバル〉

拡充 (エ) 福岡城・鴻臚館における観光振興事業

宿泊税

【4,085万円】

夜間も楽しめるような福岡城内のライトアップの実証実施、城郭の雰囲気を感じられる装飾や石垣の見どころを解説する案内板の設置等に取り組む。



〈福岡城〉

新規 (オ) 観光地におけるマナー啓発・受入改善事業

宿泊税

【887万円】

インバウンドの本格的な回復に向けて、動画等を活用し、多言語に対応した効果的なマナー啓発に取り組む。



〈参拝マナーを学ぶ外国人観光客〉

2 文化芸術の振興と文化財の保存・活用



① 文化芸術の振興

Fukuoka Art Next

《アートのまちづくり推進担当、美術館、アジア美術館》

(ア) アートのまちづくり推進事業【2億3,170万円】

〔アートのまちづくり推進担当1億9,507万円、美術館1,222万円、アジア美術館2,442万円〕
産学官が連携し、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援に取り組む。

拡充

○アートのある暮らしの推進、「FaN Week」の開催【5,034万円】

アートのある暮らしの推進や、福岡市美術館や福岡アジア美術館などを中心に、まちなかをアートで彩るアートイベントを開催

FaN
Fukuoka Art Next

拡充

○アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」の運営、機能拡充【1億2,877万円】

大型作品の制作・展示に向けた旧舞鶴中学校の体育館の改修や、新たにアーティストの成長につながるプログラムを実施するとともに、アーティストと市民・企業が交流する機会を創出



< R4 FaN Weekのオープニングの様子 >

○アート発信拠点の検討【997万円】

市民が気軽にアートに触れる場として、天神地区の公園などを活用したアート発信拠点の設置を検討

拡充

○アートフェアアジア福岡の官民共同開催【600万円】

国内外ギャラリーの作品展示の充実など、規模を拡大して実施



< 改修する体育館の外観 >

拡充

○アーティスト・イン・レジデンス事業【2,442万円】

国内外から招聘するアーティストを拡充し、創造活動を支援



< R4レジデンス事業 >

拡充

○「福岡アートアワード」【1,222万円】

今後さらなる飛躍が期待できるアーティストに贈賞するとともに、受賞アーティストによるトークイベント等を開催

文化芸術の鑑賞・体験機会や文化芸術活動の支援の充実

《文化振興課》

拡充

(ア) 文化観光推進事業【7,683万円】

宿泊税

美術館や博物館等を拠点に、文化資源の魅力増進や回遊性向上を図るため、デジタル技術を活用した体験型展示や、市内各所のアートを巡るガイドツアーなどを実施する。

(イ) 子ども文化芸術魅力発見事業 ※【720万円】

市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、子どもたちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出する。

※ (公財)福岡市文化芸術振興財団との共催事業



< 子ども文化芸術魅力発見事業 >

(ア) 拠点文化施設の整備【5,072万円】

施設と公園の一体整備により、みどり溢れる文化芸術空間を創出し、多くの人々が集うエリアの形成に向け、施設整備、開業準備を行う。



＜拠点文化施設、須崎公園整備イメージ＞

(イ) 文化施設の管理運営等【19億7,558万円】

文化施設の適切な管理運営とともに、計画的な維持補修等を実施する。

② 美術館・博物館の魅力及び機能の充実**《美術館、アジア美術館、博物館》****(ア) 展覧会の開催【7,298万円】**

様々なテーマの特別企画展や、魅力的な所蔵品を公開する展覧会を開催。

【主な展覧会(予定)】※展覧会名は仮称

○特別展「永遠の都ローマ展」

会期:令和6年1月～3月(美術館)

○特別展「水のアジア」

(世界水泳選手権2023福岡大会連携企画)

会期:令和5年7月1日～9月3日(アジア美術館)

○特別展「黒田侯爵家の名品」

会期:令和5年9月15日～11月5日(博物館)

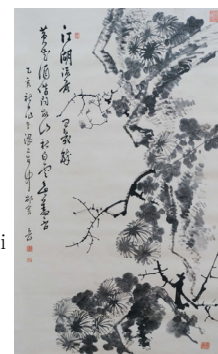
＜美術館＞



カピトリーノの牝狼(複製)

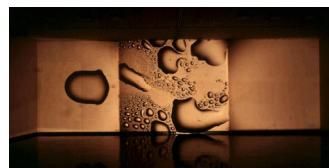
©Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali

＜博物館＞



明治天皇ゆかりの品
けんがいそうきくず
「懸崖叢菊図」

＜アジア美術館＞



キム・ヨンジン[韓国]
《液体—右から左へ》

拡充

(イ) 美術作品の収集強化(美術館・アジア美術館)【4,090万円】

現代の多様な作品を収集することで、コレクションをアップデートし市民の鑑賞機会の充実を図るとともに、アートの魅力を国内外に発信する。

新規

(ウ) アジア美術館の魅力向上の検討【1,634万円】

開館から20年以上が経過した施設の劣化への対応や、集客力の向上に向け、展示内容や展示空間の見直しなど、魅力向上の方策について調査・検討する。

(エ) 子ども向け事業の推進【542万円】

館内での「スクールプログラム」(美術館・アジア美術館)、「ファミリーDAY」(美術館)、「みんなのミュージアム」(博物館)の開催や、学校などに出向いて講座を行う「どこでも美術館」(美術館)、「出前学習」(博物館)など、子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施する。

(オ) 博物館リニューアル推進事業【2億5,003万円】

一部
宿泊税

幅広い観光客をターゲットとした文化観光の拠点や文化を次世代へ継承する拠点等としての機能向上を目指し、リニューアルの基本設計及び収蔵庫棟増築工事的设计等を実施する。

③ 文化財の保存・活用

文化財の保存・整備

《史跡整備活用課》

(ア) 福岡城跡復元整備事業【1億8,606万円】

歴史的景観の創出によりさらなる集客・魅力向上を図るため、潮見櫓の建物復元工事(令和6年度末竣工予定)等を実施する。



<潮見櫓復元イメージ>

拡充 (イ) 鴻臚館整備・活用事業【4,516万円】

一部
宿泊税

歴史文化の発信、観光・MICEの拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や塀の一部の復元に向けた基本設計等を実施する。



<鴻臚館東門復元イメージ>

(ウ) 史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業【318万円】

九大箱崎キャンパス跡地内史跡元寇防塁の保存活用のため、整備案の検討を実施する。



<箱崎地区元寇防塁>

文化財の活用

《文化財活用課、埋蔵文化財センター》

(ア) 文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業【5,256万円】

宿泊税

市指定文化財の住吉神社能楽殿について、歴史的建造物としての価値を保ち、ユニークメニューなど多様な活用ができるよう、施設整備への支援及びリニューアルオープンに向けた広報を実施する。



<住吉神社 能楽殿>

(イ) 歴史文化の魅力を発信【408万円】

※地域観光推進課予算158万円含む

地域活性化や観光振興につなげていくため、伝統文化体験イベントや地域との共同事業などを通して市民や観光客等に福岡市の歴史資源や文化財の魅力を積極的に発信する。

(ウ) 埋蔵文化財公開活用推進事業【261万円】

市民や観光客に埋蔵文化財の魅力を伝えるため、埋蔵文化財センターホームページをリニューアルし、アクセシビリティの向上や動画配信などのデジタルコンテンツの充実を図る。



<伝統文化体験イメージ>

(ア) 売上見込【932億4,700万円】

SGボートレースメモリアルなど年間192日レースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約932億円の売上を目指す。

○レースの内訳

- ・本市主催レース 731億4,400万円
- ・都市圏主催(受託)レース 63億8,400万円
- ・他場開催(受託)レース 137億1,900万円

○開館日数

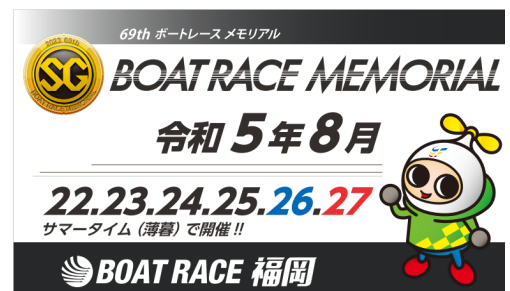
- ・本場開催日数 192日
- ・本場営業日数 225日(前年度より4日減)

※主な開催レース

- SGボートレースメモリアル(8/22～27)
- G I 福岡チャンピオンカップ(10/10～15)



<2023ボートレースイメージビジュアル>



(イ) 一般会計への繰出金【40億円】

○繰出金の使途

繰出金は、こども育成施設や保健福祉施設、文教施設の整備など、市民生活の向上のために使われている。

(開設以来、令和4年度まで約2,946億円を繰出)

(ウ) ボートレースパーク化の推進【3,333万円】

ボートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、ボートレースパーク化の検討を進める。



<ボートレース福岡マスコットキャラクター>

(参考) 令和5年度 宿泊税充当事業

事業費 31億1,154万円

※宿泊税収入見込額：18億5,696万円

事業費の内訳 ※枠内の事業は前ページまでに掲載していない事業を一部掲載

九州のゲートウェイ都市機能強化

9億9,173万円

(ア) 修学旅行等による都市圏周遊の推進【5,826万円】 (観光マーケティング課)

都市圏の自治体等と連携し、修学旅行の受入れ及び都市圏を含む周遊観光を推進

(イ) 観光案内機能の強化事業【1,490万円】 (観光産業課)

市内交通結節点や世界水泳会場等において、デジタルを活用したリモート観光案内を実施

ほか

MICE都市としてのプレゼンス向上

3億4,585万円

(ア) ポストコロナMICE誘致強化事業【4,923万円】 (MICE推進課)

「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、MICEの誘致強化等を実施

(イ) 世界水泳おもてなし事業【1億770万円】

(住宅都市局、港湾空港局、道路下水道局、美術館)

世界水泳会場周辺や福岡空港等において、来訪者をおもてなしする装飾等を実施

地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

16億6,128万円

(ア) 宿泊事業者受入環境充実の支援【4,386万円】 (観光産業課)

宿泊事業者による受入環境の充実や、生産性向上等に向けた取組みを支援

(イ) 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり【2億2,000万円】 (道路下水道局)

志賀島地区における観光周遊コースの形成に向けた、豊かな自然環境と調和した道づくりを実施

(ウ) 生の松原元寇防塁集客促進事業【635万円】 (史跡整備活用課)

生の松原地区元寇防塁の集客促進のため、駐車場運営や園路整備等を実施

(エ) 屋台プロモーション強化事業【1,257万円】 (まつり振興課)

屋台基本条例の制定10年のタイミングを捉え、屋台のプロモーションを実施

(オ) 観光産業の活性化に向けた推進体制の強化【4,967万円】 (観光産業課)

観光関連産業の活性化に向け、観光地域づくりに係る推進体制を強化

ほか

※上記の他、宿泊税の賦課徴収に要する経費へ充当【1億1,268万円】(財政局)

V 令和5年度 組織編成案

□ : 新設 : 変更 × : 廃止

現 行 (令和4年度(4月1日))	編 成 案 (令和5年度)
<p>経済観光文化局 295</p> <p>理事 1</p> <p>総務・中小企業部 40</p> <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 8 — 政 策 調 整 課 11 — 経 営 支 援 課 12 — 地 域 産 業 支 援 課 8 <p>創業・立地推進部 34</p> <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 9 — 企 業 誘 致 課 7 — 新 産 業 振 興 課 10 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(グリーンイノベーション戦略) (1) — 産 学 連 携 課 7 <p>部長(国際金融機能誘致) 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(国際金融機能誘致) 2 ↳ 課長(国際金融機能強化) 2 <p>国際経済・コンテンツ部 26</p> <ul style="list-style-type: none"> — 国 際 経 済 課 7 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 11 — ま つ り 振 興 課 7 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(屋台の魅力向上) (1) <p>観光コンベンション部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 8 — 観 光 マーケティング課 7 — 地 域 観 光 推 進 課 8 — ク ル ー ズ 課 3 — M I C E 推 進 課 6 — 課長(MICE施設整備) 6 <p>文化振興部 16</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 — 課長(アートのまちづくり推進) 3 — 文 化 施 設 課 7 <p>美術館 13</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 <p>アジア美術館 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 <p>文化財活用部 51</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 8 — 埋 蔵 文 化 財 課 26 — 埋 蔵 文 化 財 センター 6 <p>博物館 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 6 — 学 芸 課 14 — 市 史 編 さ ん 室 2 <p>ポータル事業部 37</p> <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 15 — 開 催 運 営 課 21 	<p>経済観光文化局 304</p> <p>理事 1</p> <p>総務・中小企業部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 8 — 政 策 調 整 課 10 — 経 営 支 援 課 11 — 地 域 産 業 支 援 課 9 <p>創業・立地推進部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 10 — 企 業 誘 致 課 7 — 新 産 業 振 興 課 5 — <u>課長(水素推進)</u> 9 — 産 学 連 携 課 7 <p>部長(国際金融機能誘致) 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(国際金融機能誘致) 4 × 課長(国際金融機能強化) <p>国際経済・コンテンツ部 29</p> <ul style="list-style-type: none"> — <u>海外ビジネス支援課</u> 7 — <u>国際経済企画課</u> 3 ※総務企画局から移管・名称変更 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 11 — ま つ り 振 興 課 7 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(屋台の魅力向上) (1) <p>観光コンベンション部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 7 — 観 光 マーケティング課 7 — 地 域 観 光 推 進 課 8 — ク ル ー ズ 課 3 — M I C E 推 進 課 6 — 課長(MICE施設整備) 6 <p>文化振興部 18</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 — 課長(アートのまちづくり推進) 5 — 文 化 施 設 課 7 <p>美術館 13</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 <p>アジア美術館 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 <p>文化財活用部 51</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 8 — 埋 蔵 文 化 財 課 26 — 埋 蔵 文 化 財 センター 6 <p>博物館 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 6 — 学 芸 課 14 — 市 史 編 さ ん 室 2 <p>ポータル事業部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 16 — 開 催 運 営 課 21

問い合わせ先

経済観光文化局

総務・中小企業部	総務課長	立石 洋一	711-4322
	政策調整課長	山下 龍二郎	711-4254
	経営支援課長	森山 和夫	441-0051
創業・立地推進部	地域産業支援課長	本土 浩	441-3302
	創業支援課長	紫垣 和宏	711-4342
	企業誘致課長	中村 大志	711-4336
	新産業振興課長	長岡 悠子	711-4334
	新産業振興課課長（グリーンイノベーション戦略）	三浦 慎一郎	733-5904
	産学連携課長	立花 澄人	711-4900
	国際金融機能誘致担当	課長（国際金融機能誘致）	坂本 明久
	課長（国際金融機能強化）	岡崎 敏治	711-4895
国際経済・コンテンツ部	国際経済課長	上原 里美	711-4335
	コンテンツ振興課長	宮崎 真吾	711-4332
	まつり振興課長	田畑 安夫	711-4328
	まつり振興課課長（屋台の魅力向上）	濱田 洋輔	711-4084
	観光コンベンション部	観光産業課長	白石 将俊
観光マーケティング課長		原口 智雄	711-4347
地域観光推進課長		小柳 芳隆	711-4983
クルーズ課長		富永 誠治	711-4376
M I C E 推進課長		富田 浩次	711-4456
課長（M I C E 施設整備）		中島 茂	711-4274
文化振興部		文化振興課長	横溝 智祐
	課長（アートのまちづくり推進）	井上 辰之	707-3754
	文化施設課長	西尾 正和	711-4931
美術館	事業管理課長	金子 りか	714-6109
	学芸課長（美術館長事務取扱）	岩永 悦子	714-6053
アジア美術館	運営課長	土岩 英隆	263-1102
	学芸課長	山口 洋三	263-1106
文化財活用部	文化財活用課長	一ノ瀬 明子	711-4874
	史跡整備活用課長	長家 伸	711-4470
	埋蔵文化財課長	菅波 正人	711-4872
	埋蔵文化財センター所長	榎本 義嗣	571-2921
博物館	運営課長	杉山 未菜子	845-5011
	学芸課長	松村 利規	845-5047
	市史編さん室長	宮井 善朗	845-5245
ボートレース事業部	経営企画課長	栗田 辰	771-6061
	開催運営課長	立石 勝也	771-6061

